

目指す学校像	確かな学力と人間力を兼ね備え、渋沢栄一翁の教えに学び、地域へ貢献するとともに世界で活躍できる人財を育てる学校。
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>自ら学ぶ姿勢を持ち、確かな学力とビジネスの実践力を持った生徒を育成する。</li> <li>マナーと規律を守り、心身ともに健全で思いやりのある生徒を育成する。</li> <li>進路に対する高い志を持ち、その実現のために主体的に活動する生徒を育成する。</li> <li>地域・保護者と連携し、地域・保護者に信頼される学校を作る。</li> </ol>
------	---

※重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する)は複数設定可。  
 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成	(8割以上)
	B	概ね達成	(6割以上)
	C	変化の兆し	(4割以上)
	D	不十分	(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

学校自己評価						
年度目標				令和5年度評価(月日現在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度
1	<p>現状 生徒の多くが積極的に授業に取り組んでおり授業内容を概ね理解している。保護者においては、本校の資格取得を中心とした学力向上への期待は高い。</p> <p>課題 ・新教育課程の段階的实施及び検証。 ・学力の定着を図るための工夫。 ・ICTを活用した授業の工夫。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>自ら学ぶ姿勢を育てる授業の実現</li> <li>検定合格者数</li> <li>効果的なICTの利活用</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>「学ぶ力」を定着させる生徒主体の授業を行い、自ら学ぶ姿勢を育てる。</li> <li>資格取得の奨励などにより学習の動機付けを行い、より高度な資格取得を目指す。</li> <li>デスクトップPCやタブレットを利用し、デジタル教材や動画等を活用する授業展開を図る。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生徒の授業への取組状況や理解度等。(生徒アンケート)</li> <li>各種検定の取得状況や生徒の満足度等。(普通教科も含む)</li> <li>授業におけるコンピュータやタブレット等のICT機器利用の取組状況等</li> </ol>		
2	<p>現状 自転車のマナーについて地域から多くの苦情が寄せられた。登校時の自転車事故も多い状況がある。登下校時の服装のマナーが守れていない状況がある。</p> <p>課題 ・交通安全に関する指導及び原付自転車による通学の環境整備。 ・登下校時の服装指導について検討。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>自転車等の交通マナーの向上及び交通事故の減少</li> <li>登下校時や校内での服装マナーの向上</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>交通安全指導や講演会等をおとして、自転車等の交通マナーと意識の向上を図る。</li> <li>該当する分掌を中心に全職員で協力し、登下校時や校内の服装マナーの向上を図る。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>交通マナーの状況把握(生徒アンケート)と交通事故の件数等。</li> <li>登下校時や校内での服装マナーの状況把握(生徒アンケート)と保護者や地域住民からの評価等。</li> </ol>		
3	<p>現状 進路情報が保護者へ適切に周知されており、生徒の進路希望の満足度も高く、進路決定率も100%である。四年制大学への進学や公務員等への就職も着実に増えている。</p> <p>課題 ・1年次からの進路意識の改善。 ・手帳の活用状況の向上。 ・キャリアノートの活用状況の向上。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス機能の強化</li> <li>手帳の活用</li> <li>キャリアノートの活用</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス等において外部講師を招いたキャリア教育を実践し、進路意識の向上を図る。</li> <li>3年生の手帳活用事例等を1・2年生に周知し、手帳の活用を促す。</li> <li>生徒の進路実現を支援するキャリアノートの活用を促す。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育に関連する講演会の実施状況や進路意識の向上等。</li> <li>手帳の活用状況(生徒アンケート)と手帳の内容やフォーマットの改善等。</li> <li>キャリアノートの活用状況等。(生徒アンケート)</li> </ol>		
4	<p>現状 地域や企業と連携は行えている。深谷市のイベント等にも積極的に参加し、ホームページや広報誌を通して、情報を発信しているが、生徒募集に結びついていない。</p> <p>課題 ・中学生やその保護者に、本校の教育内容や商業の魅力を効果的に伝える工夫。 ・地域や企業、近隣学校の児童生徒や保護者等と連携した取組の検討。 ・PTA、後援会、同窓会と連携した取組の検討。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>教育内容の効果的な情報発信</li> <li>授業を通じた地域との連携</li> <li>PTAとの連携と保護者への効果的な情報発信</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>HPの充実を図り、学校行事や特徴ある取り組みを中学生やその保護者へ積極的な情報発信を行う。</li> <li>地域と協力しながら「渋沢栄一翁」の教えや功績を授業に活かし、地域と協働した授業展開を行う。</li> <li>PTAや後援会・同窓会と連携しながら、保護者が安心できる学校環境づくりに努める。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>HPの情報発信状況と学校説明会や体験入学の満足度(アンケート)や参加状況等。</li> <li>地域や企業との連携や地域に関する行事、近隣学校との連携等。</li> <li>PTAとの連携行事の満足度(保護者アンケート)や後援会・同窓会との連携行事等。</li> </ol>		

学校関係者評価	
実施日	令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	